

Rumble™

BASS AMPLIFIER

RUMBLE 500 COMBO AND HEAD (V3)

RUMBLE 200 COMBO AND HEAD (V3)

RUMBLE 100 (V3)

RUMBLE 40 (V3)



オーナーズ・マニュアル
ユーザー手册

Fender®
www.fender.com

RUMBLE™ 500・200・100・40

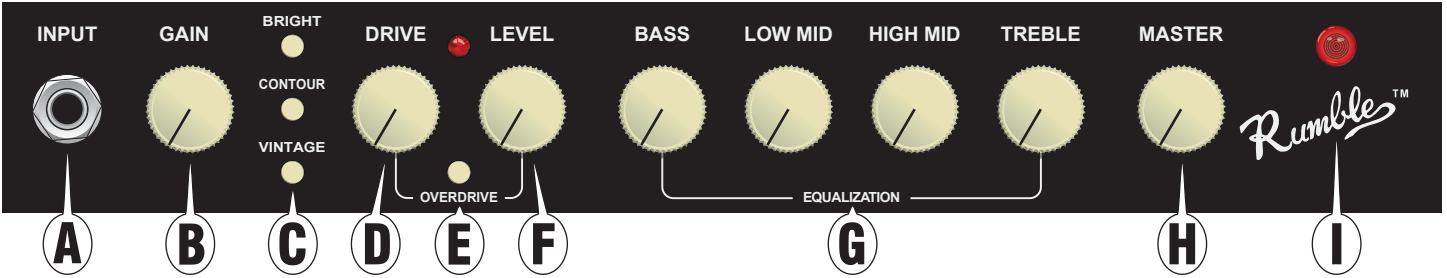
Fender Rumbleシリーズ ベース・アンプリファイヤーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。伝説的なFenderベース・アンプのファットでバランスの良い自然なトーンは、ライブやスタジオ・ミックスにおいて骨太な存在感を発揮します。Rumbleはベース・プレイヤーによる、ベース・プレイヤーのために設計されたアンプで、高品質でフル機能、かつ操作の容易なこのアンプを、私たちは誇りを持って、世界中で活動する志の高いミュージシャンへお届けいたします。

Rumbleファミリーは、自宅練習から1,000席、それ以上の大規模なコンサートまで幅広く活躍できるアンプです。ですからRumbleベー

スアンプは、あなたの思い描く音楽キャリアパスに柔軟に対応し、目標へ辿り着く支えとなることでしょう！

個別の製品に関する、米国およびカナダでの詳しい保証内容および、アンプリファイヤーに関するサポートのご利用方法については、こちらの個別の製品ページをご覧ください: www.fender.com/series/rumble ; 上記以外の国での詳しい製品保証内容は、Fender販売店におたずねください。

Rumble start.fender.com よりオンライン登録をお願いします。



コントロールパネル

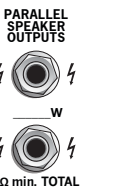
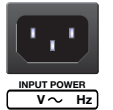
- A. 入力:** パッシブまたはアクティブのベースをここに接続します。ベースを強く弾いた時に生じる歪みが気になる場合は、ゲイン・コントロールを下げてください。
- B. ゲイン:** ベースからの入力信号のレベルを調節します。様々なタイプのベースに合った、プリアンプ信号のレベルを設定できます。ゲイン・コントロールは、ヴィンテージおよび/またはオーバードライブ使用時、ディストーション/コンプレッションの量に影響します。
- C. ブライト:** 高めの周波数域にプレゼンスと輝きをプラスします。
コンター: 中域をカット、低域および高域をブーストした、ファットで心地よいトーンになり、スラップ・スタイルや小音量での練習、またオーバードライブとの併用にも適しています。
ヴィンテージ: 倍音が豊富で自然なコンプレッション感のある、ダークなトーンを創ります。
- D. オーバードライブ:** オーバードライブ回路のオン時、ドライブ・ノブで倍音豊富なプリアンプ・ディストーションの量をコントロールします。
- E. オーバードライブ・オン:** このボタンを押すと、オーバードライブ回路および関連コントロール類が有効になります。
- F. レベル:** オーバードライブ回路が有効になっている時に、レベル・ノブでオーバードライブ量を調節します。クリーンおよびオーバードライブ・トーンの音量レベルのバランス調整にご使用ください。
- G. 4バンド・イコライザー:** このノブで全体的なトーン調整、また室内音響に合わせたトーン補正をします。同じイコライジング設定でも、セメント床のガレージでは耳障りに、カーペット敷きのベッドルームではほどよくエッジの効いた音に聴こえる等、環境による違いが生じます。室内音響を考慮したトーン調整をお勧めします。
- H. マスター:** マスター・ノブでアンプ全体の音量を調節します。Rumbleは、Fender Delta-Comp™ リミッターを搭載しています。マスター音量を上げたり、アグレッシブに演奏すると、よりコンプレッションとサステインの効いたサウンドになります。
- I. パワー・インディケーター:** ユニットの電源がオンになっている際に点灯します。

リア・パネル

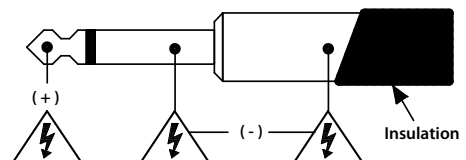
- J. 電源スイッチ:** "ON" 側を押すとユニットの電源がオンになります。ユニットの電源をオフにするには"OFF"側を押します。
- K. IEC電源コード・ソケット:** 付属の電源コードを、アンプのリアパネルに記載された電圧および定格周波数に従い、グラウンドAC電気コンセントに接続してください。
- L. パラレル・スピーカー出力 (ヘッドのみ):** スピーカー・キャビネットをここに接続します。外部キャビネットの電力定格は、アンプに記載されているリスト通り、またはそれ以上にしてください。全スピーカー・キャビネットの最小インピーダンスは4Ωです。次のリストは、スピーカー・キャビネットの平行接続可能な組み合わせ例です:

スピーカー組み合わせ

スピーカー組み合わせ	トータル・インピーダンス
4Ω	4Ω
8Ω	8Ω
8Ω + 8Ω	4Ω
8Ω + 16Ω	5.33Ω
8Ω + 16Ω + 16Ω	4Ω
16Ω + 16Ω	8Ω
16Ω + 16Ω + 16Ω + 16Ω	4Ω

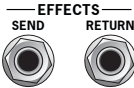


重要な注意: Rumble 500/200アンプは、ブリッジモードで機能するデジタル・パワー・アンプを含みます。チップ(+) および スリーブ (-) から電圧が伝わります。ですからスピーカー・ケーブルのチップ (+) またはスリーブ (-) をグラウンドにしないでください。必ずアンプの電源を落としてから配線をおこない、非絶縁 (地金) 型プラグのケーブルで配線する場合は防護措置をしてください。できるだけ絶縁型ボディのスピーカー・ケーブルを使用してください。



リア・パネル (続き)

- M. 外部スピーカー出力 (500/200 COMBOのみ):** 8Ω (最小インピーダンス) スピーカー・キャビネットを接続します。アンプのリストに掲載されている電力定格と同じか、それ以上のスピーカー・キャビネットをご使用ください。
- N. ホーン・スイッチ (500/200 COMBOのみ):** "ON" 側を押すと、ホーン機能がオンになります。"OFF" 側を押すと、ホーンがオフになります。ホーン・スイッチは、高周波数域をカリッとさせ、輝きを加えてモダンなトーンが作れるので、スラップ・スタイル・ファンクに最適です。
- O. エフェクト・ループ (RUMBLE 40は非装備):** センド端子から外部アウトボード・エフェクト (ディレイ、コーラスなど) の入力端子に、またエフェクト機器の出力端子よりアンプのリターン端子に接続します。エフェクト・ループにエフェクトを接続すると (ベースとアンプ入力端子の間ではなく)、ノイズを低減し、またエフェクト・ペダルによるトーン劣化も避けることができます。



- P. AUX入力:** CDプレイヤーまたはMP3プレイヤーをここに接続します。この入力には、アンプのコントロール類は影響しません。AUXに入力している音源側で音量およびトーンを調節してください。
- Q. ヘッドフォン:** ステレオ・ヘッドフォン (最小インピーダンス 32Ω) をここに接続します。アンプのスピーカー出力は自動的に無効になります。
- R. ライン出力:** PAシステムやレコーディング・コンソール等の外部機器に接続するためのバランス出力です。ライン出力信号の音量およびトーンは、ゲインを含む全プリアンプ・コントロール類の影響を受けます。"GND LIFT" ボタンを押し込むと、適切なグラウンド処理のされていない機器との接続によるハムノイズやバズの低減に有効です。
- S. フットスイッチ:** オーバードライブ・セクションの遠隔操作による切り替えができます。詳しくは"オプション・フットスイッチ"の項をご参照ください。



熱性能および保護

Rumble 500/200ベース・アンプリファーは、可変速度ファンによる冷却機能および、熱シャットダウン・プロテクション機能を搭載しています。ファンは低速でスタートし、演奏がハードになると回転速度が上がります。最低でも15cm程度、アンプの通気口と他の物を離して設置してください。アンプの通気口が塞がれている、または極端に暑い場所に設置されている場合、過熱によるシャットダウンがおり、電源LEDが点灯していてもスピーカーから一時的に音が出なくなることがあります。過

酷な環境下では、熱シャットダウンによるアンプへの電源供給中断、スピーカーのミュート、LED消灯が起きる場合があります。シャットダウン (スピーカーのミュート) が起きた場合は、電源スイッチをオンにしたまま (ファンが回転し続けるため)、アンプがクールダウンするまで数分間待ちます。安全な温度にまで下がったところで、アンプは自動的に動作を再開します。

Rumble ヘッド・アンプリファーとRumble スピーカー・エンクロージャー

Rumbleヘッド・アンプリファーは軽量かつコンパクトで、運搬や設置が容易です。ただそのため、マッチする製品以外のスピーカー・エンクロージャー上に設置した場合、高い音圧では非常に大きな振動が発生します (Rumbleは大音量を出すことができます!)。ヘッドとマッチしたRumbleスピーカー・エンクロージャーをお使いいただくと、マグネット式ロック・システムで、通常運転中Rumbleヘッドの安定を保ちます。RumbleヘッドをRumbleスピーカー上面のフットカップに設置していただくだけで固定できます。

注意: Rumbleヘッドを、Rumbleスピーカー・エンクロージャー上にマグネット式ロック・システムで固定した状態での運搬は避けてください—最初にRumbleスピーカー・エンクロージャーからヘッドを取り外す際は、損傷にご注意ください。Rumbleヘッドを、マッチする製品以外のスピーカー・エンクロージャーで使用する場合も、十分に注意してください。

オプション・フットスイッチ

フットスイッチを接続すると、オーバードライブを遠隔操作でオン/オフ切り替えできます。Fenderでは3種類のフットスイッチ・ペダルをご用意しています (右に品番とともに記載しています)。一般的な1ボタン型ラッチング式のフットスイッチも使用可能です。信頼性の高いFender LEDフットスイッチ (品番 0994052000) の使用をおすすめします。Fender製フットスイッチをお求めの際は、お近くのFender販売店におたずねください。

注意: フットスイッチ接続時でもフロント・パネルのスイッチは有効です。ただしフットスイッチの状態により、アンプのイン/アウトが逆になる場合があります (例: アンプのスイッチ・イン=オーバードライブ・オフ)。フロント・パネルのオーバードライブ・ライト (LED) は常に状況を正しく反映しますが、フットスイッチのLEDはそうでなくなる場合があります。LED付きフットスイッチを使用する場合は、アンプのフロント・パネルのスイッチを常にアウトの位置にしておくと、オーバードライブのオン/オフがフットスイッチのLEDに正しく反映されます。

エコノミー・フットスイッチ (品番 0994049000): ベーシックな、ブラックの1ボタン式オン/オフ・フットスイッチ。



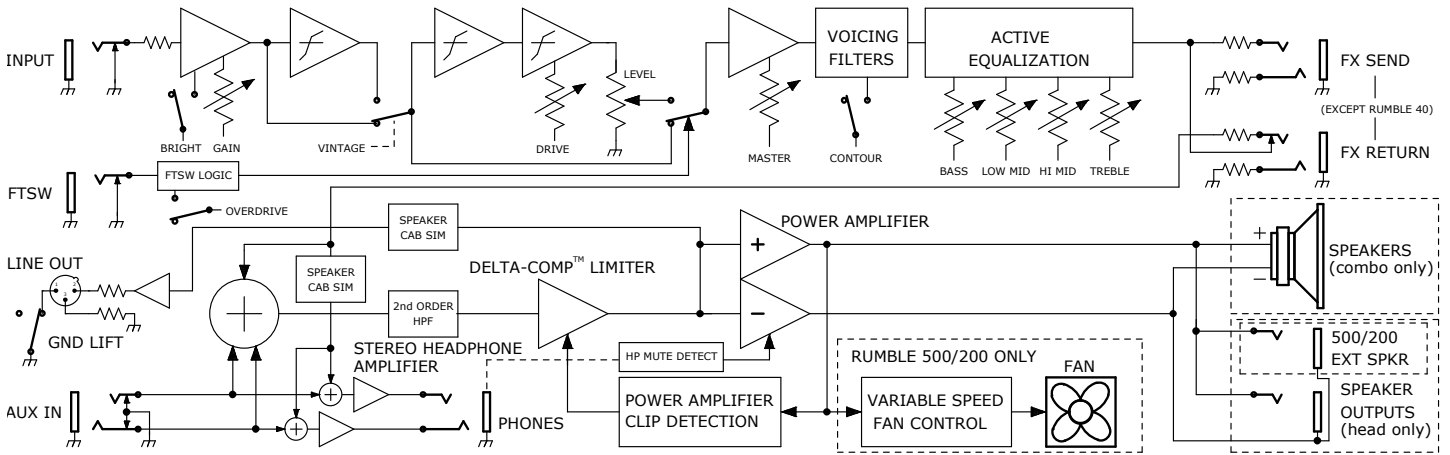
ヴィンテージ・フットスイッチ (品番 0994054000): クロームの1ボタン式オン/オフ・フットスイッチ。



LEDフットスイッチ (品番 0994052000): LEDインディケーター付きの、モダンな1ボタン式フットスイッチです。**注意:** フットスイッチのLED表示が正しくされるためには、フットスイッチの接続前に、アンプ側のオーバードライブをオフにしておいてください。



ブロック図



仕様



モデル	全モデル共通	
入力インピーダンス	1M Ω (入力)	10k Ω (Aux入力)
入力感度	(フルパワー100Hz、ゲイン/マスター目盛10、およびトーン・コントロール類目盛0の場合)	25mVrms (入力)/250mVrms (Aux入力、両チャンネルドライブ時)
トーン・コントロール	ベース: ± 15 dB @ 80Hz ハイ・ミッド: ± 12 dB @ 1.2kHz	ロー・ミッド: ± 12 dB @ 280Hz トレブル: ± 15 dB @ 10kHz
シェイプ・フィルター	ブライツ: +13dB @ 10kHz ヴィンテージ: ローパス (-6dB/oct) 使用時ダイナミック・コンプレッション (最大9dB) @ 400Hz	コンター: +1dB @ 80Hz, -13dB @ 670Hz, +2dB @ 8kHz
エフェクト・ループ・インピーダンス	センド: 1k Ω (バランス)	リターン: 22k Ω (バランス)
ライン出力:	出力インピーダンス: 3.3k Ω (バランス)	最大出力: +3.75dBu
ヘッドフォン出力:	280mW (32 Ω /チャンネル)	

モデル	RUMBLE 40	RUMBLE 100
所要電力	最大110W/標準45W	最大310W/標準50W
パワー・アンプ出力	40W (8 Ω)	100W (8 Ω)
スピーカー	10インチ、8 Ω 、特別設計セラミック 一基	12インチ、8 Ω 、Eminence® セラミック 一基

モデル	RUMBLE 200	RUMBLE 200 ヘッド
所要電力	最大400W/標準70W	最大400W/標準70W
パワー・アンプ出力	140W (8 Ω) 200W (4 Ω)	140W (8 Ω) 200W (4 Ω)
スピーカー	15インチ 8 Ω Eminence® セラミック ツイーター コンプレッション	なし

モデル	RUMBLE 500	RUMBLE 500 ヘッド
所要電力	最大950W/標準150W	最大950W/標準150W
パワー・アンプ出力	350W (8 Ω) 500W (4 Ω)	350W (8 Ω) 500W (4 Ω)
スピーカー	10インチ 16 Ω Eminence® セラミック ツイーター コンプレッション	なし

製品の仕様は予告無く変更になることがあります。さらに詳しい製品情報はこちらをご覧ください。 www.fender.com.

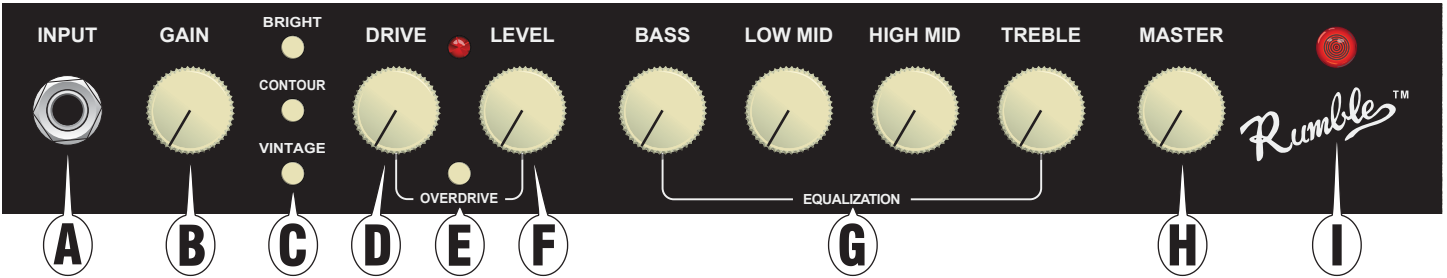
RUMBLE™ 500 · 200 · 100 · 40

感谢您购买 Fender® Rumble™ 系列贝司放大器。Fender 贝司放大器提供传奇般厚实、自然和平衡的音色，在您的现场或工作室混音中坐镇全场。Rumble 放大器由贝司手设计，为贝司手制作，我们自豪地将最高品质的功能全面、易于使用的放大器交给世界各地期待卓越的音乐家手中。

Rumble 家族可以一路陪伴您从家中的排练走到千人音乐会的现场。无论您走过什么样的音乐征程，Rumble 贝司放大器都会帮您到达目标。

请访问单独产品页面：www.fender.com/series/rumble 了解完整的保修详情，以及如何让您的放大器在美国和加拿大接受保修服务的之道；参见您的 Fender 经销商了解其他国家的保修详情。

产品注册 — 请访问：start.fender.com



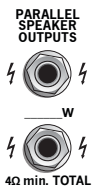
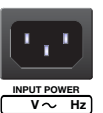
控制面板

- A. 输入:** 将您的有源或无源贝司插入这里。如果您贝司太热导致不需要的失真，请尝试调低增益控制。
- B. 增益:** 调整从您的贝司输入的信号水平，为各种贝司优化前置放大器信号电平。如果选择了原声和/或过载，增益控制也会影响失真/压缩程度。
- C. 明亮:** 为高频段增加现场感和光泽。
围线: 削减中频，同时提升低频和高频，提供厚实悦耳音色，适合拍打式演奏、低音练习或配合过载使用。
原声: 创造谐波丰富、具有自然压缩的暗哑厚实音色。
- D. 驱动:** 在打开过载电路时，驱动会控制谐波丰富的前级失真程度。
- E. 过载打开:** 按下本按钮来打开过载电路和相应控制。
- F. 电平:** 过载电路打开时，电平会控制过载音量。使用这个旋钮来平衡干净和过载音色的音量水平。
- G. 四段均衡:** 用来调整整体音色并补偿房间的声学影响。请注意，在一间房间中听起来刺耳的声音可能在另一间房间中刚刚好。
- H. 主音量:** 主音量控制放大器的整体音量。Rumble 放大器配备了 Fender Delta-Comp™ 限幅器。将主音量调的更高或更用力地演奏会导致更多的压缩和延音。
- I. 电源指示灯:** 在单元电源打开时点亮。

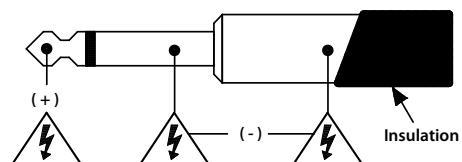
后面板

- J. 电源开关:** 按到 "ON" 位置来打开单元。按到 "OFF" 位置来关闭单元。
- K. IEC 电源线插座:** 将所附电源线连接到符合放大器后面板标称电压和频率的接地交流插座上。
- L. 并联扬声器输出 (仅限顶装式):** 将音箱连接到这里。外接音箱的标称功率应该达到或超过放大器的标称值。所有连接音箱的最低阻抗是 4Ω。以下列出了一些可接受的并联音箱组合：

音箱组合	总阻抗
4Ω	4Ω
8Ω	8Ω
8Ω + 8Ω	4Ω
8Ω + 16Ω	5.33Ω
8Ω + 16Ω + 16Ω	4Ω
16Ω + 16Ω	8Ω
16Ω + 16Ω + 16Ω + 16Ω	4Ω



重要说明: Rumble 500/200 放大器包括一个以电桥模式工作的数字功率放大器。尖端 (+) 和外皮 (-) 上都有电压，所以永远不要把扬声器电缆的尖端 (+) 或外皮 (-) 接地。做连接时必须关闭电源，并且在使用非绝缘 (裸金属) 类型插头连接时要小心。推荐使用有绝缘体的电缆被较喜欢，但这不是必须的。



后面板 (续)

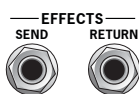
M. 外接音箱输出 (仅限 500/200 组合): 将一个 8Ω (最低阻抗) 的音箱连接到这里。外接音箱的标称功率应该达到或超过放大器的标称值。



N. 号角开关 (仅限 500/200 组合): 按到“ON”位置来打开号角。按到“OFF”位置来关闭号角。号角将提升高频端的清脆程度, 增加现代音色光泽, 适合拍击风格的疯克音乐。



O. 效果回路 (RUMBLE 40 除外): 将 SEND 连接到外部效果器 (延迟、合唱等) 的输入端, 将效果器的输出端连接到 RETURN。将效果放到效果回路中 (而不是在您的贝司和输入端之间) 将减少效果踏板造成的噪声和音色损失。



P. 辅助输入: 将您的 CD 或 mp3 播放器插入这里。放大器控制不影响这个输入。在音源处调整辅助信号的音量或音色。



Q. 耳机: 将您的立体声耳机 (最小阻抗 32 欧姆) 插入这里。扬声器输出会自动被禁用。



R. 线路输出: 平衡输出可连接至功放系统和录音控制台等外部设备。线路输出信号的电平和音色受包括增益在内的所有前置放大器控制影响。将浮地 (GND LIFT) 按钮按下可能会消除因连接到接地不良的设备而导致的哼鸣或嗡嗡声。



S. 踏板开关: 允许远程切换过载部分。详细信息请参见后文“可选踏板开关”部分。



热性能与保护

Rumble 500/200 贝司放大器配备变速风扇用于降温和热关机保护。风扇开始时为低速, 转速随着您用力演奏而提高。**您的放大器散热孔和其他物体之间应留出至少 6 英寸间隔。**如果放大器散热孔被阻挡, 或在非常热的环境下使用, 放大器可能会过热关机, 导致扬声器临时静音而电源指示灯仍亮起。在最极端运行条件下, 热关机可能会破坏放大器电

源, 扬声器会静音, 电源指示灯将熄灭。如果发生任何关机 (扬声器静音), 请保持电源开关打开 (保持风扇运转), 允许放大器用几分钟来降温。放大器在返回安全运行温度时将自动继续工作。

Rumble 顶装式放大器与 Rumble 音箱

您的新 Rumble 顶装式放大器轻便小巧, 容易运输和安装。在放在非匹配的音箱顶部时, 它可能会承受巨大的振动。它可以输出很高的音量 (它很响!)。匹配的 Rumble 音箱具有一个磁锁系统, 可以在正常工作时正确地固定 Rumble 顶装式放大器。只要把 Rumble 顶装式放进 Rumble 音箱顶部的卡座内就可以锁定它。

注: 磁锁系统不应用于在运输期间固定您的 Rumble 顶装式放大器——我们建议您首先将顶装式放大器从 Rumble 音箱上拆下以免损坏。如将 Rumble 顶装式放大器用于任何其他其它非匹配音箱, 请小心。

可选踏板开关

将一踏板开关连接至放大器以便遥控过载。Fender 有三种踏板开关可以使用 (在右侧显示型号)。任何通用的单键自锁式踏板开关都可以工作。我们推荐 Fender 发光二极管踏板开关 (型号 0994052000) 以获得最佳性能。联系您的本地 Fender 经销商购买您的选择的 Fender 踏板开关。

注: 如果连接了踏板开关, 前面板开关仍然工作, 但有可能导致其弹起/按下的位置反向 (即按下 = 关闭), 这取决于踏板开关的状态。前面板上的过载指示灯 (发光二极管) 永远是正确的, 但是踏板开关的发光二极管可能会错误。如果您使用具有发光二极管的踏板开关, 请将前面板开关放在弹起位置, 这样踏板开关的发光二极管指示就是正确的状态。

经济踏板开关 (型号 0994049000): 基本型黑色单键开关式踏板开关。



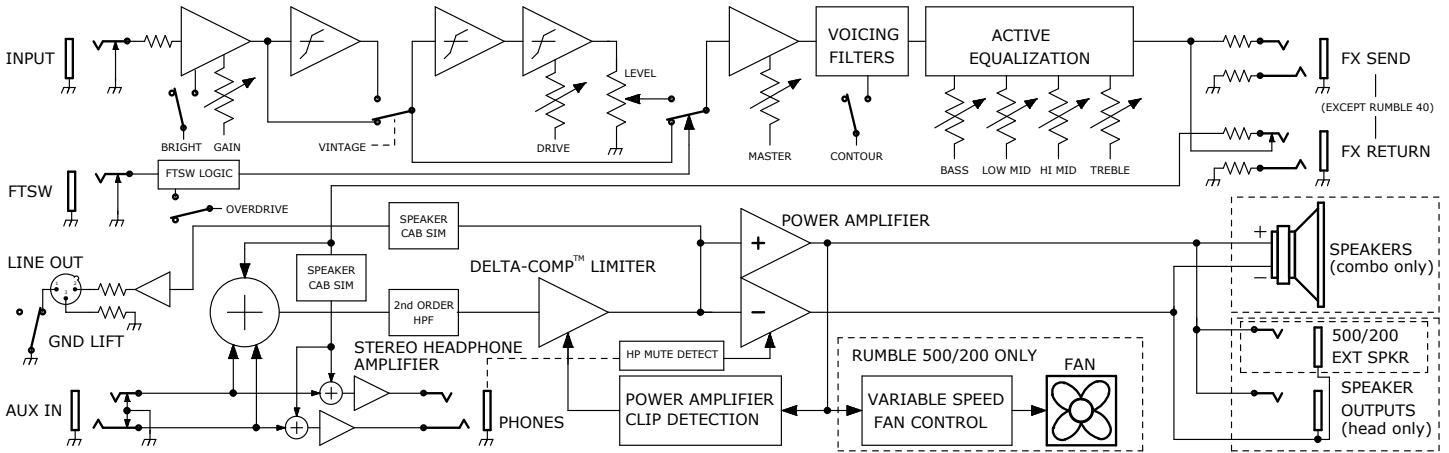
经典踏板开关 (型号 0994054000): 铬色单键开关式踏板开关。



发光二极管踏板开关 (型号 0994052000): 现代单键踏板开关带发光二极管指示灯。注: 您在连接这一踏板开关之前必须关闭过载效果才能让踏板开关的发光二极管正确工作。



框图



技术指标



型号	所有型号	
输入阻抗	1MΩ (输入)	10kΩ (辅助输入)
输入灵敏度	100Hz 下满功率, 增益/主音量 of "10", 音色控制为 "0"	
音色控制	低音 ±15dB @ 80Hz 中高音: ±12dB @ 1.2kHz	中低音: ±12dB @ 280Hz 高音: ±15dB @ 10kHz
形状滤波器	明亮 +13dB @ 10kHz	围线: +1dB @ 80Hz, -13dB @ 670Hz, +2dB @ 8kHz
效果回路阻抗	原声: 动态压缩 (最大 -9dB) 带低通 (-6dB/倍频程) @ 400Hz	
线路输出	发送: 1kΩ (平衡)	接收: 22kΩ (平衡)
耳机输出	输出阻抗: 3.3kΩ (平衡)	最大输出: +3.75dBu
	280mW 输入 32Ω/声道	
型号	RUMBLE 40	RUMBLE 100
功率要求	最大 110W/典型 45W	最大 310W/典型 50W
功率放大器输出	40W 输入 8Ω	100W 输入 8Ω
扬声器	一个 10 英寸 (25.4 厘米), 8Ω, 特别设计陶瓷扬声器	一个 12 英寸 (30.5 厘米), 8Ω, Eminence® 陶瓷扬声器
型号	RUMBLE 200	RUMBLE 200 顶装式
功率要求	最大 400W/典型 70W	最大 400W/典型 70W
功率放大器输出	140W 输入 8Ω 200W 输入 4Ω	140W 输入 8Ω 200W 输入 4Ω
扬声器	一个 15 英寸 (38.1 厘米) 8Ω Eminence® 陶瓷扬声器 压缩 高音扬声器	不可用
型号	RUMBLE 500	RUMBLE 500 顶装式
功率要求	最大 950W/典型 150W	最大 950W/典型 150W
功率放大器输出	350W 输入 8Ω 500W 输入 4Ω	350W 输入 8Ω 500W 输入 4Ω
扬声器	两 10 英寸 (25.4 厘米) 16Ω Eminence® 陶瓷扬声器 压缩 高音扬声器	不可用

产品规格可改变, 恕不另行通知。访问 www.fender.com 了解更多产品信息。

PART NUMBERS / 型号

Rumble 40 (V3)

2370301900 (110V, 60Hz) TW DS
2370307900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370308900 (220V, 50/60Hz) CN DS

Rumble 100 (V3)

2370401900 (110V, 60Hz) TW DS
2370407900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370408900 (220V, 50/60Hz) CN DS

Rumble 200 (V3)

2370501900 (110V, 60Hz) TW DS
2370507900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370508900 (220V, 50/60Hz) CN DS

Rumble 200 HEAD (V3)

2370701900 (110V, 60Hz) TW DS
2370707900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370708900 (220V, 50/60Hz) CN DS

Rumble 500 (V3)

2370601900 (110V, 60Hz) TW DS
2370607900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370608900 (220V, 50/60Hz) CN DS

Rumble 500 HEAD (V3)

2370801900 (110V, 60Hz) TW DS
2370807900 (100V, 50/60Hz) JP DS
2370808900 (220V, 50/60Hz) CN DS

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
箱体	O	O	O	O	O	O
喇叭单元*	O	O	O	O	O	O
电子部分	X	O	X	O	O	O
接线端子	X	O	O	O	O	O
电线	X	O	O	O	O	O
附件	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。
注: 含有有害物质的部件由于全球技术发展水平限制而无法实现有害物质的替代。

*产品含有喇叭单元时有效。

A PRODUCT OF
FENDER MUSICAL INSTRUMENTS CORP.
311 CESSNA CIRCLE
CORONA, CALIF. 92880 U.S.A.

AMPLIFICADOR DE AUDIO
IMPORTADO POR: Fender Ventas de México, S. de R.L. de C.V.
Calle Huerta #279, Int. A. Col. El Naranjo. C.P. 22785. Ensenada, Baja California, México.
RFC: FVM-140508-CIO

Servicio al Cliente: 01(800) 7887395, 01(800) 7887396, 01(800) 7889433
Fender®, Rumble® and Delta-Comp™ are trademarks of FMIC.
Other trademarks are property of their respective owners.

© 2020 FMIC. All rights reserved.